

## 提案型協働事業計画書 (活動支援交付金)

団 体 名	武豊町防災ボランティアの会 : 提案型協働事業代表:鈴木重久		
	設立年月日	平成 16 年	団体の構成人数 86 名
1 事業の名称及び実施期間	名称: 学校での防災学習の支援・啓発事業 期間: 令和 2 年 5 月 1 日から令和 2 年 12 月 27 日		
2 該当する町の施策方針	「22 のめざすべきまちの姿」 災害への備えや日常生活の安全性が確保されているまち 「61 の施策方針」 地域の防犯・防災活動を応援する		
3 解決へ向けて取り組む地域課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 壮年期 (児童保護者) の地域防災訓練参画者が少なく、地域防災活動者の高齢化は喫緊の課題となっている。</li> <li>・ 毎年発生する自然災害について、子供達や保護者がタイムリーに学び、地域の備えの大切さを実感する必要がある。</li> </ul>		
4 協働対象部署	・ 防災交通課・学校教育課 (及び学校区自主防災会)		
5 事業の内容等 (1) 事業内容と方法 (2) 実施場所 (3) 対象者 (人数等具体的に) (4) 事業 PR の方法 (5) その他	<p>(1) 内容: 町内 4 小学校の防災学習を支援する。 校外防災学習に児童保護者参加を呼び掛け、防災意識を高めることで、高齢化している防災活動者の底上げにつなげたい。 パッケージ化した校外学習は、学校区自主防災会組織と訓練会場、探検コースの危険化カ所と備え、ウォッシング 同行等はコーディネーターが準備する。 : 防災学習サポート資料として、4 小学校 2 中学校に日常的に学べる防災啓発資料にして提供する。</p> <p>(2) 実施場所: 町内 4 小学校 2 中学校 (3) 対象: 4 小学校 (児童と保護者) 2 中学校 (生徒) (4) 事業 PR: 小学校での校外学習に保護者参加を促すために、児童を通じて保護者に防災啓発案内を配布する。 (5) その他</p>		
6 事業実施により期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童が防災探検でまちの備えを学び、訓練見学する際に、保護者にも参加を促すことで、家族の防災意識向上も期待できる。</li> <li>・ 災害と備えを日常的に学べる資料にして校内に常設。一時的でなく恒久的な防災学習の場として、児童と教師の防災力向上を期待する。</li> </ul>		
7 事業の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童を中心に、壮年期保護者の防災学習参画が地域防災デビューのきっかけとなり、防災力の高い人づくりに繋がることを期待している。地区防災倉庫見学、自主防災会組織協力はコーディネート出来ている。</li> <li>・ 防災啓発資料の常設で防災を学ぶ機会を高めることが出来る。</li> </ul>		
8 今後の事業ビジョン	・ 町内全小学校における本取組みは、活動の場(コトづくり)としてやりがいや、新たな知識 (防災力) のある人づくりに繋がり、コミュニティ防災の礎となっていく。		
9 他の交付金等	なし		
10 その他			